

学校図書館システムの選定に係る選考会への質問及び回答

令和8年9月17日

| No. | 質問箇所   |     |                                                         | 質問内容                                                                                                                                         | 回答                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----|--------|-----|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | 資料名    | ページ | 項番等                                                     |                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                |
| 1   | 要求仕様書  | 2   | 2 概要<br>(3) 導入場所                                        | 大垣市立小中学校および義務教育学校図書室（28か所）と大垣市教育委員会事務局（1か所）の計29か所が納入先となっているが、ライセンス数は29ライセンスが必要という認識で相違ないか。<br>又は、大垣市教育委員会事務局（1か所）については管理者権限のみの利用という認識で問題ないか。 | 大垣市教育委員会事務局（1か所）については、全校の統括・管理（各校の統計資料出力等）を行う管理者権限としての利用を想定しております。<br>導入場所は計29か所であり、学校図書室（28か所、端末各1台・計28台）分のライセンスに加え、教育委員会事務局分（端末1台）の管理者権限が利用できる構成でご提案ください。<br>なお、ライセンスの定義（同時接続数・端末数・ユーザー数等）につきましては、貴社の製品体系に基づきご提案ください。                        |
| 2   | 要求仕様書  | 6   | 6 新システムの基本要件<br>(3) 情報セキュリティ要件<br>④ 更改・廃棄時にに関する事項<br>3) | 「データ削除証明書」の様式は、貴市にて指定様式を提示いただくという認識でよいか。                                                                                                     | 様式は任意としますが、必要な記載項目については、当市より提示します。                                                                                                                                                                                                             |
| 3   | 要求仕様書  | 7   | 7 データ移行<br>(1) 移行作業<br>①                                | 各校の移行対象データ「書誌・蔵書情報、貸出履歴情報、未返却督促情報、利用者情報」について「現行システムから出力したデータ」は、市から提供されるとの認識でよいか。または、データ回収も提案業者の作業となるか。                                       | 移行対象データは当市から提供します。データの収集作業は不要です。                                                                                                                                                                                                               |
| 4   | 要求仕様書  | 7   | 8 職員研修要件<br>(1) 操作マニュアルの作成<br>①                         | 「システム管理者向け・利用者（教職員・司書）向けの2種の操作マニュアルを作成」とあるが、統一版のマニュアルを提供することでもよいか。                                                                           | 原則として、システム管理者向けおよび利用者（教職員・司書）向けの2種類のマニュアルを作成してください。<br>ただし、目次・章立てにより両者の内容を明確に区分し、それぞれの利用者が必要な情報に迷わずアクセスできる構成であれば、1冊に統合したマニュアルとすることも可とします。その場合は、利用者（教職員・司書）が日常的に使用する操作を前段に、システム管理者のみが使用する内容（システム設定、権限管理等）を後段に配置するなど、対象読者ごとに参照範囲が明確となる構成としてください。 |
| 5   | 実施手順書  | 5   | 6 選考会の概要<br>(3) 出席者                                     | 「要求仕様書」2項 3 提案者の体制に、進捗管理に関して「プロジェクトマネージャー」との記載があるが、「実施手順書」の選考会概要では「プロジェクトリーダー」と記載されている。「プロジェクトマネージャー」と「プロジェクトリーダー」別々の専任要員を配置する想定か。           | 「実施手順書」における「プロジェクトリーダー」の記載は誤りであり、正しくは「プロジェクトマネージャー」です。<br>「プロジェクトマネージャー」に訂正いたします。                                                                                                                                                              |
| 6   | 評価項目表  | -   | ⑩ 機能性<br>独自機能・提案機能                                      | 「要求機能一覧にない機能で、標準機能または無償オプション機能により（以下略）」とあるが、将来追加導入可能な有償オプションは、評価の対象外であるとの認識であっているか。                                                          | ご認識のとおりです。                                                                                                                                                                                                                                     |
| 7   | 要求機能一覧 | -   | 3. システム機能要件<br>(4) 資料管理<br>④ 蔵書管理（除籍・原簿・点検対応）<br>4      | データの保存、復元はSE作業にて保守内で対応することでもよいか。                                                                                                             | 差し支えありません。代替案として保守内での対応とする旨を記載してください。                                                                                                                                                                                                          |
| 8   | 要求機能一覧 | -   | 3. システム機能要件<br>(4) 資料管理<br>④ 蔵書管理（除籍・原簿・点検対応）<br>6      | 図書データにコメント欄があり、付録の有無や詳細を登録することで要件を満たすと考えているがよいか。                                                                                             | 差し支えありません。                                                                                                                                                                                                                                     |